



長崎大学 戦後 80 年記念講演

アメリカの日系人強制収容所における 日本人の抵抗・誇り・そして文化の表現

2025 年 12 月 13 日（土）

出島メッセ長崎 コンベンションホール1（同時通訳付）

講演者：ボニー・クラーク博士

デンバー大学人文科学部長

クラーク博士は、コロラド州アマチにあった第二次世界大戦中の日系アメリカ人強制収容所の発掘を過去 20 年余に渡って行ってきた考古学者です。クラーク博士の発掘調査により、アマチ日系人収容所跡地は、昨年、アメリカの国立公園として遂に認定されるに至りました。クラーク博士の功績は、日本でも高く評価され、2022 年に外務大臣賞が授与されました。戦後 80 年を記念して、平和を祈る長崎の地で、アメリカに渡った日本人の平和への想いと日本人としての誇りを、アマチ日系人収容所を通じて紹介します。



アマチ日系人収容所写真

プログラム

- 15:00~15:05 長崎市長挨拶：「長崎と戦争の記憶」
- 15:05~15:15 京都芸術大学芸術学部歴史遺産学科長
日本庭園・歴史遺産研究センター 所長
仲隆裕教授：「日本人と庭」
- 15:15~16:10 クラーク博士 講演
- 16:10~16:20 質疑応答
- 16:20~16:30 長崎大学理事：「閉会の辞」

申し込み

右記の QR コードから登録してください。
※当日の参加も可能ですが、同時通訳機の準備のため
可能な限り事前登録をお願いします。



お問い合わせ 長崎大学環境科学部教授 五島聖子
gotos@nagasaki-u.ac.jp

主催：長崎大学環境科学部教授（五島聖子）・長崎大学グローバルリスク研究センター

※本講演会は、日本学術振興会科学研究費により実施します。